

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	ナチュラルこどもハウス 生野区店		
○保護者評価実施期間	R8 1月 21日		～ R8年 2月 24日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	R8年 1月 21日		～ R8年 2月 24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 3月 2日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	祝日や長期休みに様々なイベントを企画しています。	利用者様に楽しんで来所していただけるように、夏祭りや作品展、外出レクなどを企画しています。	今年度1年間のイベントスケジュールを保護者様にお渡しさせていただきました。今後もお渡しさせていただく予定です。1年間楽しみを持って来所していただけるように考えています。
2	一か月前に日々の活動の計画を立てています。	マンネリ化させず、楽しみが続くよう、職員間で相談し合い、計画を立てています。	毎日の反省と結果の振り返りを行い、児童が継続して課題に取り組めるようにしています。
3	療育スペースが広いです。 シャワー室ができました。	勉強(個別活動)、遊び、集団活動と、切り替えがしやすいように活動ごとに場所を変えて使用しています。 シャワー室の隣にベッドを配置し、安心して過ごすことができる環境を整えています。	児童に合わせた環境作り(専用の椅子や机を用意する等)を心がけています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流の機会が少ないです。	時間や場所の調整が難しいです。	保護者同士が交流できる場を企画し、提供する子ができるようにしていきます。
2	地域住民や放課後児童クラブなどとの関わりを持つ機会が少ないです。	時間や場所の調整が難しいです。	役所にイベントなどにも参加し、交流の機会を作っていきます。
3	お風呂に入る児童とそうでない児童が関わる時間が少なくなりました。	シャワー室やベッドがある部屋を作ったことで、児童が過ごす場所が分かれたため、関わる機会が以前より少なくなりました。	お互いの声が聞こえる環境にあるので、対面して関わりを持つことができるよう、機会を作っていきます。